

【相良須々木海岸(牧之原市)】津波対策工事の現場見学会を開催しました。

島田土木事務所では、平成25年度に公表された県地震・津波対策アクションプログラム2013に基づき、相良須々木海岸（約4.1km）において、レベル1地震・津波※の対策を進めており、昨年11月からコンクリート構造の防潮堤工事に着手しました。

今回、防潮堤の完成形がイメージできる程度にまで工事が進んだことから、11月7日（月）に地元の地頭方区の住民を対象に現場見学会を開催しました。

見学会当日は、皆様に旧の堤防の上から新しい防潮堤を見学していただき、その大きさを間近に感じて頂きました。

今後も現場見学会や意見交換会を開催し、地元の方々の御理解・御協力を頂きながら事業を進めてまいります。



(説明状況)



(工事の進捗状況)

写真:現場見学会の様子

※レベル1地震・津波とは、本県がこれまで地震被害想定の対象としてきた東海地震のように、発生頻度が比較的高く（駿河・南海トラフでは約100～150年に1回）発生すれば大きな被害をもたらす地震・津波のことをいう。

[問合せ先]島田土木事務所 企画検査課
[電話番号]0547-37-5272